

室田保夫教授 略歴・主要業績



一 略 歴 一

- 1948年 10月6日、京都府に生まれる
- 1972年 同志社大学文学部社会学科社会福祉学専攻卒業（文学士）
- 1976年 同志社大学大学院文学研究科社会福祉学修士課程修了（文学修士）
- 1979年 高野山大学文学部専任講師
- 1988年 高野山大学文学部助教授
- 1996年 高野山大学文学部教授
博士（社会福祉学）乙第128号（同志社大学）
学位論文『キリスト教社会福祉思想史の研究－「一国の良心」に生きた人々』
- 1999年 関西学院大学社会学部社会福祉学科教授、関西学院大学大学院社会学研究科社会福祉学専攻博士課程前期課程教授
- 2001年 関西学院大学大学院社会学研究科博士課程後期課程教授
- 2005年 ハワイ大学客員研究員（2006年3月まで）
- 2008年 関西学院大学人間福祉学部社会福祉学科教授、関西学院大学大学院人間福祉研究科人間福祉専攻博士課程前期課程・後期課程教授
- 2014年 関西学院大学人間福祉学部長・人間福祉研究科委員長（2016年3月まで）

受賞歴

- 1982年 毎日社会福祉顕彰特別賞『留岡幸助著作集』全五巻（共同受賞）
1993年 同志社大学社会福祉学会賞
著作・論文部門最優秀賞『山室軍平の研究』（山室軍平研究班・共同受賞）
1995年 同志社大学社会福祉学会賞
著作・論文部門最優秀賞『キリスト教社会福祉思想史の研究』
1999年 同志社大学社会福祉学会賞 学術研究部門『留岡幸助の研究』
2000年 第19回社会事業史学会賞 社会事業史文献賞『留岡幸助の研究』

－学会及び社会における活動等－

学 会

日本社会福祉学会、日本キリスト教社会福祉学会、社会事業史学会、同志社社会福祉学会

－主要業績－

著 書

- 『留岡幸助著作集全5巻』（共編）同朋舎出版、1978-81
『六合雑誌の研究』（共著）教文館、1984. 5
『近代日本社会とキリスト教』（共著）同朋舎出版、1989. 3
『「ときのごゑ」解説・総目次・執筆者索引（上）』（共著）不二出版、1989. 12
『山室軍平の研究』（共著）同朋舎出版、1991. 3
『キリスト教社会福祉思想史の研究－「一国の良心」に生きた人々』（単著）不二出版、1994. 8
『日本「キリスト教」総覧』（共著）新人物往来社、1996. 2
『生と死：その種々相』（共著）高野山大学、1997. 3
『社会福祉と聖書』（共著）リトン出版社、1998. 2
『生と死：生命の諸相』（共著）高野山大学、1998. 3
『「獄事叢書」解説・総目次・索引』（共著）不二出版、1998. 1
『留岡幸助の研究』（単著）不二出版、1998. 1
『石井十次の研究』（共著）同朋舎出版、1999. 3
『「石井十次の研究」刊行記念講演会』（共著）同志社大人文研、1999. 12
『日本社会福祉の歴史：付・史料：制度・実践・思想』（共著）ミネルヴァ書房、2003. 1
『同志社山脈』（共著）晃洋書房、2003. 1
『人間福祉の思想と実践』（共著）ミネルヴァ書房、2003. 6
『社会福祉の先駆者たち』（共著）筒井書房、2004. 1
『人物でよむ近代日本社会福祉のあゆみ』（編著）ミネルヴァ書房、2006. 5
『社会福祉と内発的発展：高田眞治の思想から学ぶ』（共著）関学出版会、2008. 4
『東アジアにおける公益思想の変容』（共著）日本経済評論社、2009. 3
『子どもの人権問題資料集成 戦前篇 全10巻』（共著）不二出版、2009. 6-2010. 6
『東京市養育院報解説・総目次』（共著）不二出版、2009. 12
『人物でよむ社会福祉の思想と理論』（編著）ミネルヴァ書房、2010. 1
『近現代社会運動家 自伝・回顧録 解題』（共著）同志社大人文研、2010. 3
『小橋勝之助日記 天路歷程』（共編）博愛社、2011. 1

- 『近代日本の光と影：慈善・博愛・社会事業をよむ』（単著）関学出版会、2012. 3
『社会福祉学への展望』（共著）相川書房、2012. 1
『司法福祉を学ぶ：総合的支援による人間回復への途』（共著）ミネルヴァ書房、2013. 4
『人物でよむ西洋社会福祉のあゆみ』（編著）ミネルヴァ書房、2013. 1
『日本キリスト教社会福祉史』（共編）ミネルヴァ書房、2014. 6
『三代の社会事業史：小橋カツエ刀自聞書』（共著）博愛社、2015. 4

史料目録・報告書

- 『石井十次資料館所蔵資料目録』（共著）同志社大学人文科学研究所、1996. 3
『比較視野のなかの社会公益事業報告集：二〇〇四. 渋沢国際儒教研究セミナー』（共著）渋沢栄一記念財団、2004. 10
『博愛社所蔵史料仮目録』（共著）博愛社、2010. 3
『大阪「博愛社」の歴史的研究』（共著）科研補助金研究成果報告書、2013. 3
『大阪「博愛社」史料目録－書簡・ハガキ類（一）』（共著）博愛社、2013. 6
『大阪「博愛社」の研究－一二五. の歴史的検証（一）』（共著）科研補助金研究成果報告書、2014. 3
『大阪「博愛社」の研究－一二五. の歴史的検証（二）』（共著）科研補助金研究成果報告書、2015. 7
『大阪「博愛社」の研究－一二五. の歴史的検証（三）』（共著）科研補助金研究成果報告書、2016. 3

辞書・辞典

- 『日本キリスト教歴史大事典』（共著）教文館、1988. 2
『社会福祉基本用語辞典』（共著）川島書店、1996. 2
『岩波キリスト教辞典』（共著）岩波書店、2002. 6
『社会福祉辞典』（共著）大書店、2002. 1
『現代社会保障・福祉小事典』（共著）法律文化社、2007. 2
『キリスト教平和学事典』（共著）教文館、2009. 9
『社会福祉学事典』（共著）丸善、2014. 5

学術論文

- 「『キリスト教監獄改良』の思想」『基督教社会福祉学研究』10号、1977. 5
「丹波第一教会時代の留岡幸助」『キリスト教社会問題研究』26号、1977. 12
「『六合雑誌』と慈善事業思想－明治20・30年代を中心とした覚え書」『基督教社会福祉学研究』11号、1978. 5
「地方改良運動の諸相－井上友一」（共著）『地域福祉研究』6集、1978. 1
「中央慈善協会と『慈善』について」（共著）『地域福祉研究』7集、1979. 9
「空知集治監時代の留岡幸助－感化事業の原点」『キリスト教社会問題研究』28号、1980. 1
「社会事業史に於ける鈴木文治」『高野山大学論叢』16巻、1981. 2
「米国遊学時代の留岡幸助」『高野山大学論叢』17巻、1982. 2
「八浜徳三郎研究序論－明治期を中心にして」『キリスト教社会問題研究』30号、1982. 3
「留岡幸助と『基督教新聞』」『社会事業史研究』12号、1984. 1
「緒方庸雄試論－その生涯と思想」『同志社社会福祉学』創刊号、1987. 12
「岡崎喜一郎小論」『同志社社会福祉学』2号、1988. 12
「救世軍と社会事業（一）－救世軍病院と結核療養所を中心にして」『高野山大学論叢』24巻、1989. 2
「戦前の『ときのこと』覚え書」『キリスト教社会問題研究』37号、1989. 3

- 「高橋元一郎ノート－詩・社会事業・平和そして祈り」『同志社談叢』9号、1989.3
- 「尾崎信太郎と鳥取育児院」『同志社社会福祉学』3号、1989.12
- 「社会事業史に於ける『七一雑報』」『密教文化』171号、1990.8
- 「我羊生・品川義介論－「野人」の思想」『同志社社会福祉学』4号、1990.12
- 「小塩高恒小論－その生涯と思想」『同志社談叢』11号、1991.3
- 「大塚素小論－その生涯と思想」『キリスト教社会問題研究』40号、1992.3
- 「石井十次と『岡山孤児院新報』」『密教文化』178号、1992.3
- 「一国の良心－新島襄ベリ－、ラーネッドそして石井十次」『同志社社会福祉学』6号、1992.12
- 「霊南坂教会牧師時代の留岡幸助」『高野山大学論叢』28巻、1993.3
- 「留岡幸助と家庭学校の創設」『キリスト教社会問題研究』42号、1993.7
- 「警察監獄学校時代の留岡幸助」『同志社談叢』13号、1994.3
- 「宗教と医療－小林参三郎と济世病院での実践」『密教文化』190号、1995.2
- 「近代における真言宗社会事業－明治後期から大正期にかけての覚え書」『高野山大学論叢』30巻、1995.2
- 「石井十次と東洋救世軍」『キリスト教社会問題研究』46号、1998.1
- 「山室軍平と救世軍－その事業と思想」『社会事業史研究』29号、2001.1
- 「林歌子の渡米（1905-06）をめぐって」『関西学院大社会学部紀要』94号、2003.3
- 「石井十次の石井（児島）友子宛書簡をめぐって」『関西学院大学人権研究』7号、2003.3
- 「『博愛雑誌』について」『関西学院大学人権研究』8号、2004.3
- 「林歌子の『博愛月報』掲載論文をめぐって」『関西学院大社会学部紀要』101号、2006.1
- 「ハワイ時代の小林参三郎－19世紀末から20世紀初頭のハワイ Honolulu を中心」『関西学院大社会学部紀要』102号、2007.3
- 「社会事業家（石井十次、留岡幸助、山室軍平）の思想とその事業」『社会福祉学』48巻4号、2008.2
- 「近代日本の社会事業雑誌－岡山孤児院の機関誌『岡山孤児院新報』を中心に」『キリスト教社会問題研究』57号、2008.12
- 「岩橋武夫研究覚書－その歩みと業績を中心に」『関西学院人権研究』13号、2009.3
- 「社会福祉思想史の醍醐味－大会趣旨をめぐって」『社会事業史研究』38号、2010.9
- 「留岡幸助と家庭学校機関誌『人道』－近代日本の社会事業雑誌」『キリスト教社会問題研究』59号、2010.12
- 「博愛社の機関誌『博愛月報』－近代日本の社会事業雑誌」『Human Welfare』3巻1号、2011.3
- 「近代日本の社会事業雑誌－『教誨叢書』」『関西学院大学人権研究』15号、2011.3
- 「大村善永研究ノート－その生涯と事績」『関西学院史紀要』19号、2013.3
- 「『教誨叢書』という雑誌」『刑政』第124巻11号、2013.11
- 「本間一夫の生涯と事業」『関西学院史紀要』20号、2014.3
- 「高尾正徳の生涯とその事業」『関西学院史紀要』22号、2016.3